

『トイレの神様』が大ヒット中のシンガーソングライター  
**植村花菜が TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオに登場！**  
**参加イベント「DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト**  
**アースコンシャスライブ 2011」の特別先行予約がスタート**

2011年2月28日(月) 18:10~18:30

昨年末のレコード大賞、紅白歌合戦に出場し、『トイレの神様』が大ヒット中の**植村花菜**が、2011年2月28日(月)、18時10分から、**TOKYO FM『シンクロシティ』(毎週月~木曜日 16:00~19:00)の渋谷スペイン坂スタジオでの公開生放送に登場**いたしました。

番組では、パーソナリティの堀内貴之と MiO が、『トイレの神様』が大ヒットしてからの生活や、6年になる東京での私生活について質問した他、「DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト アースコンシャスライブ 2011」への参加が決定した植村に対して、このイベントに向けた思いを聞きました。また、番組内では、植村が参加する「DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト アースコンシャスライブ 2011」(4月22日(金)、東京国際フォーラム ホールAで開催)のリスナー特別先行予約も発表されました。

下記に本日の生放送の模様とゲストによるコメントの一部を記載致しますので、本件、是非ともご掲載賜りますよう、宜しく御願い申し上げます。

■本日の生放送の模様とコメント

東京に来て6年という植村花菜。『トイレの神様』が大ヒットして以降の私生活について、「最近ではカメラを買って毎日持ち歩いて何でも撮るようにしている」と語りました。パーソナリティの堀内貴之と MiO が植村花菜の“まゆげ”を「意思があって良い。オードリー・ヘプバーンみたいですね！」と絶賛すると、植村花菜が照れる一幕もありました。本日の公開生放送での主なコメントは下記の通りです。

植村花菜 「(東京でどこが一番お気に入りの場所?との質問に、)東京タワーが好き。絵になりますね」

植村花菜 「(オードリー・ヘプバーンに似てると言われ、)最高のほめ言葉ですけど(笑)」

植村花菜 「(『トイレの神様』のヒットで生活は変わった?との質問に、)全然変わってないですね」

植村花菜 「(何か地球や環境について思ってることは?との質問に、)自然が好きで。山に登ったりとか。しんどいことがあったときに緑に触れたりとかしています。自然は守っていかないといけないと思う」

植村花菜 「(『アースコンシャスライブ 2011』への意気込みについて、)(藤井フミヤ、ゴスペラーズとは)共演したことあるんですけど、この3組で、というのはこの日だけのイベントになると思う。この3組でコンサートを盛り上げられたらと思います」

植村花菜 「(ファンに対してのコメント)これから是非生の声を聞いてください！」

本日の収録が行われましたサテライトスタジオの正式名称は「**TOKYO FM渋谷スペイン坂スタジオ**」です。

## 【DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト アースコンシャスライブ 2011 実施概要】

- 名称 :DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト アースコンシャスライブ 2011
- 実施日 :2011年4月22日(金) 18:00 開場 19:00 開演 (21:00 終演予定)
- 会場 :東京国際フォーラム・ホールA (5,000 人収容)
- 出演者 :植村花菜、ゴスペラーズ、藤井フミヤ
- 料金 :指定席 7,350 円(税込)
- チケット:3月12日(土) 一般発売開始 ※未就学児童入場不可
- 主催 :TOKYO FM/JFN
- 企画制作:TOKYO FM、ヒーローズエデュテイメント、秋元康事務所、オン・ザ・ライン
- 特別協賛:ダンロップ(住友ゴム工業株式会社)
- 特別協力:公益財団法人オイスカ、毎日新聞社MOTTAINAIキャンペーン事務局
- 協力:キョードー東京/エフエフエム/グラシアス/クリアスカイコーポレーション/ソーゴー東京
- 問い合わせ:TOKYO FM エンタテインメント事業部 03-3221-0080(一般のお客様からの問い合わせ先)  
キョードー東京 0570-064-708(チケットに関する問い合わせ先)
- HP : <http://www.tfm.co.jp/event/> (TOKYO FM)

### <特別番組概要>

- 放送日時:2011年4月22日(金) 19:00~21:00
- 放送局:JFN 加盟全国 38FM局+海外放送局
- 放送形態:東京国際フォーラム・ホールAからの生中継

### <参考資料>

#### ◎「アースコンシャス」とは

アースコンシャスはTOKYO FMの造語です。“はたして地球はいつまで人間の棲息を保証してくれるのか” そうした問題意識から誕生した国際的団体ローマ・クラブはマサチューセッツ工科大学にいち早く地球環境問題の研究を委嘱しました。その成果であるレポートをとりまとめた書「成長の限界」はすでに 1972 年に“我々人類があらゆる分野で幾何級数的成長を遂げたとき、世界的協力がなければ問題は驚くべき程度にまで深刻化し、自ら制御能力を超えてしまう”と警鐘を鳴らしています。TOKYO FMは 1990 年メディアとしてこの問題に取り組むべく、活動にのり出しました。その時「母なる地球」への想いを込めて造った言葉が「アースコンシャス～地球を愛し、感じるころ～」です。

#### ◎アースデーとは

アースデーは、“地球環境の問題を、私たちの身の周りのこととして考えていこう”という市民レベルの活動としてアメリカでスタートしました。1970年、G・ネルソン上院議員が4月22日を“アースデー”と宣言し、当時アメリカの市民運動の指導者であったデニス・ヘイズ氏がこの概念を具現化する行動をアメリカ全土に呼びかけて、一大ムーブメントとなりました。現在では、世界約140カ国で約2億人の人たちが行動を起こすほどの広がりを見せています。今年アースデーが誕生して、41年目を迎えます。

#### ◎「DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト」とは

アースコンシャスライブまでの1ヶ月間、冠協賛であるDUNLOPと、TOKYO FMをはじめとするJFNのアースコンシャスがコラボレーションして「DUNLOP エナセーブ 地球だいすきプロジェクト」というキャンペーンを展開します。期間中はエコドライブ10ヶ条に低燃費タイヤを加えた「エコドライブ10+1」の訴求や、4月9日(土)に全国の道の駅などで開催される「DUNLOP 全国タイヤ安全点検」を軸としたタイヤ点検の啓発を実施します。